

彼岸の中日 大阪ウォーク・トーク恒例のイベント

四天王寺の境内を散策後、日想観に参加しませんか

四天王寺の西門石鳥居は、昔から極楽の東門にあたると信じられてきました。現在も四天王寺では、極楽浄土に往生する（生まれ変わる）ため、彼岸の中日に石鳥居の向こうに沈む夕陽を見て、その丸い形を心に留め、目を閉じ、遥か西にある極楽浄土を思い描く修行法「日想観（じっそうかん）」が極楽門前で行われています。

そして、厳修後、参列された皆さん全員に阿弥陀堂前で記念の御札（おふだ）を無料配布していただけます。

今秋の「日想観」は、9月23日（火）の午後5時20分から。法要の始まる前の午後4時から1時間余り、大阪ウォーク・トークのガイドと共に四天王寺の境内のお堂や露店を巡りませんか。



彼岸の中日
石鳥居に沈む夕陽

- 【日時】 2023年9月23日（土）午後4時 少雨決行
- ・ 雨や曇りで夕陽が見えない場合もあります
 - ・ ガイドが必要ない方は、個人でも法要に参加できます。
- 【集合】 四天王寺 西門（石の鳥居）
- ・ JR または大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅 から北へ徒歩12分
 - ・ 大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 から南へ徒歩5分
- 【参加費】 無料（ただし、安全のため保険はかけています）
- 【申込み】 9月21日（木）までにホームページの申込フォームから
- ・ 定員30名、定員に達し次第、締め切らせていただきます

※ 天候やコロナ感染状況により、やむを得ず中止をする場合があります。

NPO 法人 大阪ウォーク・トーク

E-mail osaka.walktalk@gmail.com

ホームページ <https://osakawalktalk.org/>

右のQRコードを読み取り、あるいはURLを入力しホームページへ

